

全国臨時教職員学習交流集会 宮城から愛知へ

2010年宮城には全国29都道府県 203名が参加

せきぎばん

2010年12月吉日
 総まとめ号
 臨教制度の改善を
 求める全国連絡会
 高松市仏生山町甲
 3214-10
 TEL 087-888-0568
 文責 井上 泉

臨時教職員の労働条件や教員採用制度の民主的改善で豊かな教育をめざす、全国臨時教職員問題学習交流集会在8月15日、17日の3日間、仙台市のホテル岩沼屋で開催されました。

この集会是、東京大会（1971年）を第一回とし、今年で41回目となります。今年度の大会は、次回愛知に向けてさまざまな教訓を残しました。この総まとめ号を原点とし、ぜひ来年の愛知に、一歩前進した各県の報告を持参いただきたいと思います。

教育に臨時はない・全国の運動から



全国の動きについて報告する山口会長

全臨教の山口正会長（愛知）は、採用をめざす講座が単に合格のためだけでなく、「すてきな教師」をめざす将来の同僚として学ぶ講座としてのスタンスが全国的に広がりを見せていることを報告。

国の援助がない中で少人数学級を実施するため、非常勤制度では生活が成り立たなくなり、ダブルワークや生活保護受給を考えなければならぬ事態も起こっていることについてふれました。

シンポジウムでの報告

その後行われたシンポジウムでは、各県によっておこなわれている状況の違いはあるものの、臨時教職員制度の改善や不当解雇撤回などで前進を勝ち取っているところには、共通点があることがあげられました。

それは、仲間の支えの中で臨時教職員自らが、運動を切

り開いているという共通点です。



香川からは、県内で初めて採用試験の代表者詳細な開示請求を行って開示請求の不安を乗り越え採用を勝ち取った若い二人の教師。愛知からは、長期にわたって臨時教員として働き、多くの失業も経験しつつ、それでも正規採用の願いを持ち続けられたのはなぜかという報告。

そして青森の私立高校での、不当解雇と闘い解雇撤回判決を勝ち取った例などがシンポジウムで話されました。

様々な夜の分科会

夜の分科会では、宮城県のスタッフの方が、様々な企画を用意してくれており、



参加者が心の底から楽しめる内容の分科会が、いっぱいありました。



ジャズ、けん玉、たけとんぼなどの分科会



この集会后、前回の青森集会后に続いて宮城の方々の努力が結実した集会となりました。

二年続けて、東北の大きな温泉宿に泊めていただき、この集会では、特徴的なことが三つありました。その一つは、この集会で仲間

宮城大会から得たもの

どの組織からも、分科会からも臨時教職員の周りに支えてくれる仲間がいること。自分が困っているとき、悩んでいるときそっと支えてくれた仲間がいたことが報告されました。

二つめは、多くの人がこの集会また集会に向けて、成長を勝ち取れたことです。第四分科会に参加していた広島のある先生は、昨年の青森集会の時は、「自分がサークルのために準備して、一時間半も待たなければ、だれもこなかった」とがっかりした話をしました。しかし、自分は「本当に周りの人の事を考えていたのだろうか。もっと周りの人の支えになる」と本当の努力をしたかを考え、サークルを再建し、中四九ブロック集会を成功させ参加しました。

全国には、私を支えてくれる仲間がいる

第一分科会では、滋賀の方たちが開示を行った話を聞いて「何もしないことは不幸の連鎖を生む。帰ったら何かしないと行けない」と言った山口県の先生や福島県の先生の話も聞きました。

最後に三つめの点です。それは、何と言ってもこの集會に多くの臨時教職員が参加したことです。

この集會は、臨時教職員が中心となるものです。臨時教職員の立ち上がりこそが運動の前進を生むのです。

青森県のシンポジウムのパネラーを務めた彼は、周りの職員の人に支えられながらも自分自身が解雇撤回に立ち上がったのです。

任用が取り消されたら、絶対に怒らないといけないのです。第六分科会に参加していた青



大交流会で各県の報告をする仲間たち



森県の先生は、「教員採用審査に失敗したら、もう潮時かな?と思う。教師を続けたいと思う気持ちが曇りつつあったけれど、この集會に来て変わった」と話しました。

さて、来年は愛知です。84年の犬山集會以来本当に久しぶりで、この集會に参加した人が、一人ずつ連れてくることのできれば、かつてない四〇〇人の集會が実現します。もし二人連れてくることのできれば、六〇〇人の集會です。私たち一人ひとりがすてきな教師になり、一年をかけて多くの仲間を連れて愛知に集まりましょう。

すでに、来年にむけた愛知の様子が、山口さんなどを中心にメールで配信されています。



しがらき大魔王のギターに合わせて

愛知での再会を期待しています

全国のみなさんへ (各ブロック集會の案内)

第21回 近畿・中部臨時教職員交流のつどい IN おおさか

○開催日時 1月15日(土) 14時～16日(日) 12時半
○会場 15日(土) ホテル第一塚
16日(日) 塚教組 会館

<内容>
15日 14:00～ 開會集會(オープニング・各県報告・講演など)
16:20～ 分科会
19:00～ 夕食交流会
21:00～ 交流会
16日 9:30～ 分科会
11:45～ 開會集會(分科会報告・感想など)

講演
小学校教員 谷 淳子さん
「長い臨時教員生活を語る
～子どもたちと歩んだ日々～」

参加費
2日間通し 1500円
1日のみ 1000円
宿泊代 1泊朝食付き 7500円

臨時教職員制度の改善を求める 第12回東日本ブロック集會 in 神奈川

開催要項
○開催日時 1月29日(土) 30日(日)
○会場 かながわ県民センター
(JR 横浜駅きた西口徒歩5分)

○宿泊 各自で申し込んでください。
○アクセス※参加者には別紙地図をお渡し下さい。
【電車】JR東海道線・横須賀線・京浜東北線、東急東横線、京浜急行線
「横浜駅きた西口」下車徒歩5分 東京方面から来る場合は、いちばん東京寄りの車両に乗ると便利です。
※案内が「横浜駅きた西口」と「横浜駅西口を出たところ」に立ちます。(地図参照)

<夕食交流会会場> 中華街・四五六菜館(スウロさいかん) 別館 横浜市中区山下町202-1(善隣門前交差点・加賀町警察署そば) TEL:045-641-4569

【電車】JR根岸線「石川町駅中華街口(北口)」下車徒歩5分 ※案内が「石川町駅中華街口(北口)」に立ちます。

○参加費用 参加費 1,000円(1日参加500円)
夕食交流会参加費 5,500円(飲み放題)

中四九ブロック臨時教職員交流のつどい IN かがわ

日時 2月5日(土)～6日(日)
場所 香川県高松市 オークラホテル

実施要項は、12月12日に完成します。申し込みは、香川県教組、書記長大久保まで 参加費1000円